



2007年10月4日

各位

本社所在地 大阪市中央区南船場2丁目3番2号
 会社名 イオンデイト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古谷 寛
 (コード番号 9787 東証・大証 第一部)
 お問合せ先 デイトコミュニケーション部長 倉方 大輔
 (TEL. 06-6260-5632)
 当社の親会社 イオン株式会社 (コード番号: 8267)
 株式会社マイカル (コード番号: -)

2007年度(2008年2月期)通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、本年4月4日に開示いたしました2008年2月期(2007年3月1日~2008年2月29日)における連結および単体の通期業績予想について、下記の通り**上方修正**いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表の予想(A)	120,000	—	6,800	3,600
今回の修正予想(B)	132,000	7,550	7,400	4,000
増減額(B-A)	12,000	—	600	400
増減率(%)	10.0	—	8.8	11.1
(ご参考) 前期実績	111,170	5,576	5,485	2,998

2) 単体

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表の予想(A)	116,000	—	6,600	3,500
今回の修正予想(B)	128,000	7,400	7,350	4,030
増減額(B-A)	12,000	—	750	530
増減率(%)	10.3	—	11.4	15.1
(ご参考) 前期実績	89,097	4,520	4,421	2,468

(通期業績予想修正の理由)

通期連結業績の見通しにつきましては、上期業績の進捗(注)を踏まえ、下期もほぼ同様の経営環境で推移するものと予想しております。

下期は、株式会社ダイエー店舗の管理受託や、金融ファシリティサービスの早期拡大、アジア戦略の第一陣となる北京での会社設立などの課題に対し、全力で取り組む所存であり、こうしたことから、当社およびグループの2008年2月期の連結・単体における通期業績について表中のとおり修正いたします。

今後も「メンテナンス業の産業化」をさらに推し進めて『「環境価値」の創造』の実現を目指してまいります。

なお、通期単体業績については、連結に占める当社の割合から見て、ほぼ同様の理由により修正いたします。

(注) 上期業績の進捗については、2007年9月19日開示の「上期業績予想の上方修正に関するお知らせ」および本日開示の「中間決算短信」に記載しております。

以 上